



久坂くにえ通信

第77号 2020年3・4月

■2月定例会報告

2月定例会では、各派代表質問が行われました。

私たちの会派からは河村議員が代表し登壇質疑を実施しました。以下抜粋です。

◎市民活動をどう担保するのか

つながる鎌倉条例制定に伴って次年度策定される、市民活動推進指針の方向性について質しました。

指針では活動の場の提供、財政的支援などに関すること等が盛り込まれるとのことでした。

今後ますます重要になる市民協働が確実に担保される環境づくりが必要と考えます。

◎公共施設再編計画の改定はどう進めるべきか

公共施設再編計画の推進に伴う岩瀬こども会館や、玉縄青少年会館の閉館は地域住民の理解を得られておらず、今後の方向性も見いだせない状況です。

こうした中、次年度予定されている公共施設再編計画の見直しの方向性を質しました。

データ更新などの時点修正や個別施設の今後の在り方を考慮し、利用者に対し丁寧なアプローチを検討していくことが答弁されました。

いずれにせよ現行の進め方では限界があり、また例えば子どもの居場所の充実などがうたわれている市の他施策の方向性とも合致させていくことが必要です。

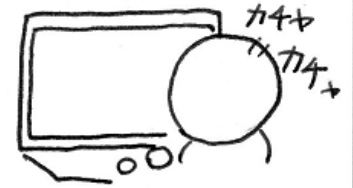
なお、岩瀬こども会館の存続に向けての陳情が今年度6月定例会においては採択されており、市民に納得がいく方向性が見出せるよう今後の動きを注視しています。

◎台風15、19号時で明らかになった課題対応について

長期間の停電が続き、また市民に情報が行き渡らない事が課題となっていました。

情報提供手段の拡充、職員の体制見直しなどが検討されるとのことですが、今後も発生が想定される激甚災害に対しての十分な備えが必要です。

ミニコラム
しゅい声~
① 答弁を確認
するため、本会議
録画配信をチェック

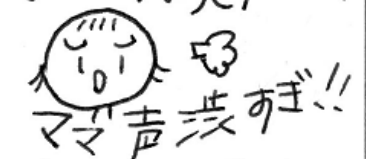


② 開議シーン



定足数に達し
ましたので、これお~

③ いかが
聞こえた
子どもからは大ブレイク?



④ 私もそう思います
が、何とも...
いたしかたなく...

■多様な人材を地方議会に迎えるために～全国市議会議長会・活動報告～

鎌倉市議会ではいまのところ縁のない話ですが、候補者がおらず無投票で議員が決まる地方議会も増加しています。色々なバックグラウンドを持つ人が議員として活動できる環境を整えることが必要です。

副委員長を務める全国市議会議長会・地方行政委員会ではまさしくこのテーマ「多様な人材の市議会への参加促進」「防災・減災対策の充実強化」「所有者不明土地対策」「地方分権改革の推進」といった項目を協議。同委員会で協議を実施した後、総務省などへ要請活動を行っています。サラリーマンが休職して立候補するしくみなどは、以前から議論になってはいますが、中々進みません。

女性、若年層など様々な人が立候補しやすくなる法整備等が必要です。また法的に位置づけが明確化されていない地方議員の位置づけも改めて求めました。(左：地方行政委員会 右：地方行政委員会できりまとめた要望で要請活動)



■2月定例会トピック

◎「今泉クリーンセンターを候補地とする生ごみ資源化施設の整備を強行しないことを求めることについての陳情」

鎌倉市・逗子市・葉山長ごみ処理広域化実施計画（素案）に今泉クリーンセンター補地とする生ごみ資源化施設整備の方針が示されていますが、本施設に対して施設性能、交通問題等に関し、さまざまな懸念があることから市が住民の声を無視して施設整備に踏み切ることをないよう求める内容です。全会一致で採択されました。

◎新型コロナウイルスの対応について 議会災害対策会議を実施中

2月定例会では、市民の皆様には傍聴をご遠慮いただく等ご協力をいただきました、ありがとうございました。2月定例会中から新型コロナウイルス対策についての議会災害対策会議を実施し要望事項のとりまとめ、行政への提供を実施しています。

鎌倉市議会議長・久坂くにえ

鎌倉市への要望、質問をお寄せください どんな事でも結構です！

TEL/FAX 0467-47-1905 メール：kusakakunie@gmail.com

HP（アドレス変更になりました）55kusaka.sakura.ne.jp FB,TW 更新中！

プロフィール=====

水瓶座 O型 家族：夫、長男（小学生）長女（保育園） 聖心女子大学文学部英文学科卒業

旅行会社海外営業・国内外IT会議手配プロデュース社を経て 2005 年初当選

現在 4 期目 第 65 代鎌倉市議会議長

全国市議会議長会・地方行政委員会副委員長

これまで副議長・監査委員・教育こどもみらい、観光厚生常任委員会各委員長

決算特別委員会委員長など歴任 現在：鎌倉のヴィジョンを考える会、総務常任委員会所属

趣味：美術鑑賞、読書（「サピエンス全史」著者ユヴァル・ノア・ハラリ「21Lessons」読了）

